

3 めざすべき人口の将来展望

【将来人口に関する本市の新たな取組方針と令和3年度の人口ビジョン改訂について】

新市長の就任に伴い、本市においては、「若い世代が出て行かずに、さらに移り住んでもらえるまち」を目指し、「彦根市総合計画」および「第2期彦根市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を始めとする各種計画に基づいて、各政策・施策に全力で取り組んでいくことで、人口の増加を目指してまいります。

そのため、令和3年度に、「第2期彦根市まち・ひと・しごと創生総合戦略人口ビジョン」を改訂し、新たな将来人口の展望を定めます。

○人口の将来展望

内閣官房まち・ひと・しごと創生本部提供のワークシート（令和元年6月版）による将来人口推計において、「国立社会保障・人口問題研究所」の推計に準拠した場合、2060年には100,000人を下回ることが予想されます。

しかし、本市では、「第2期彦根市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づく取組を推進し、することで、「若い世代が出て行かずに、さらに移り住んでもらえる市」にしていくことにより、人口減少を抑制し、2060年に総人口 ~~100,000~~ 114,000 人の維持を目指します。

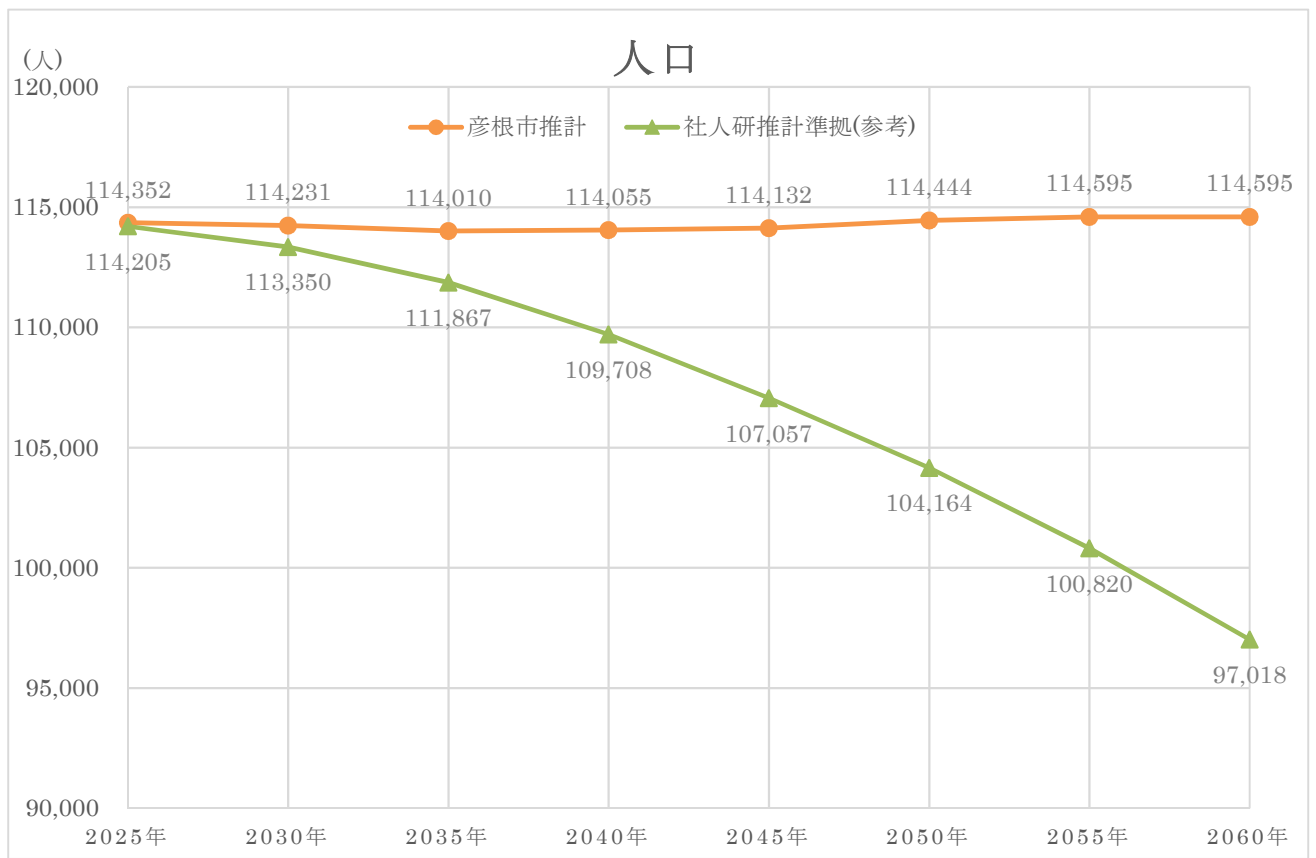
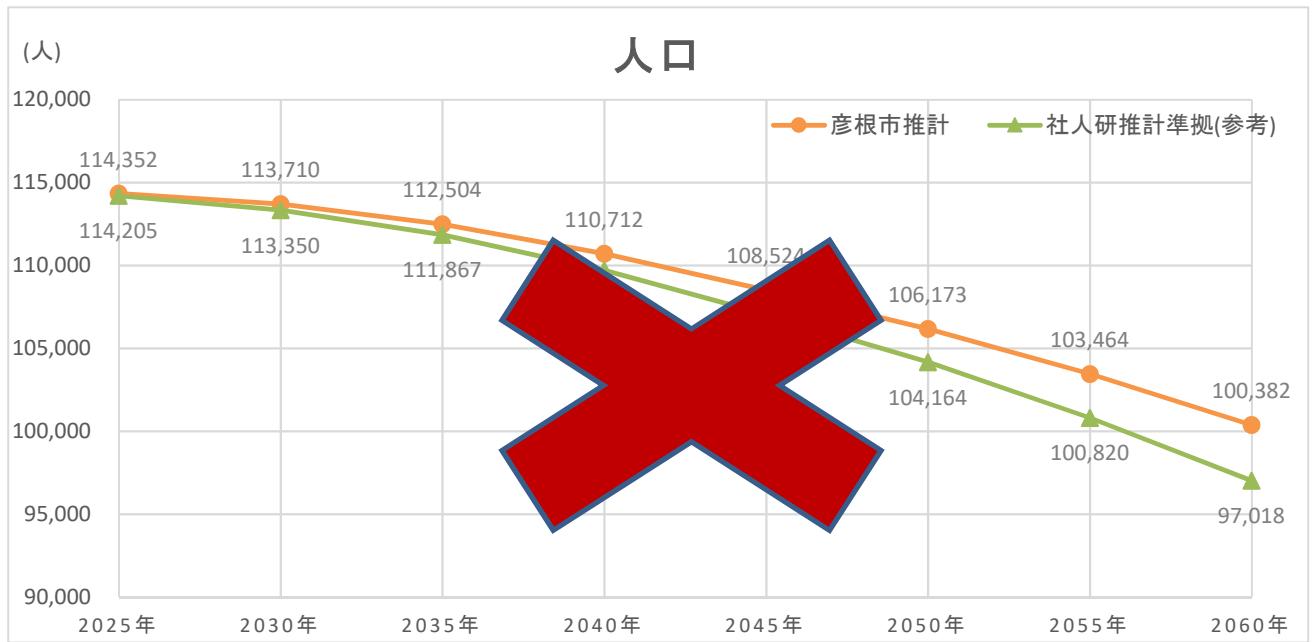
・出生数等の展望

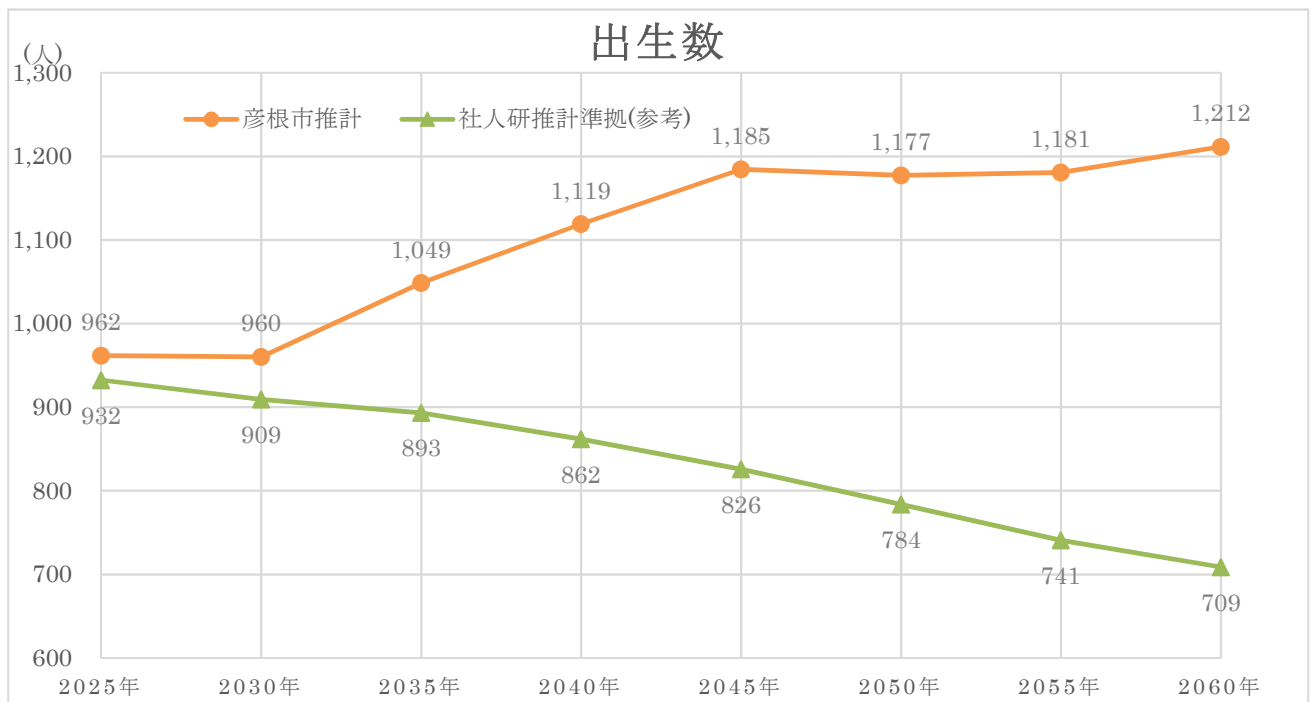
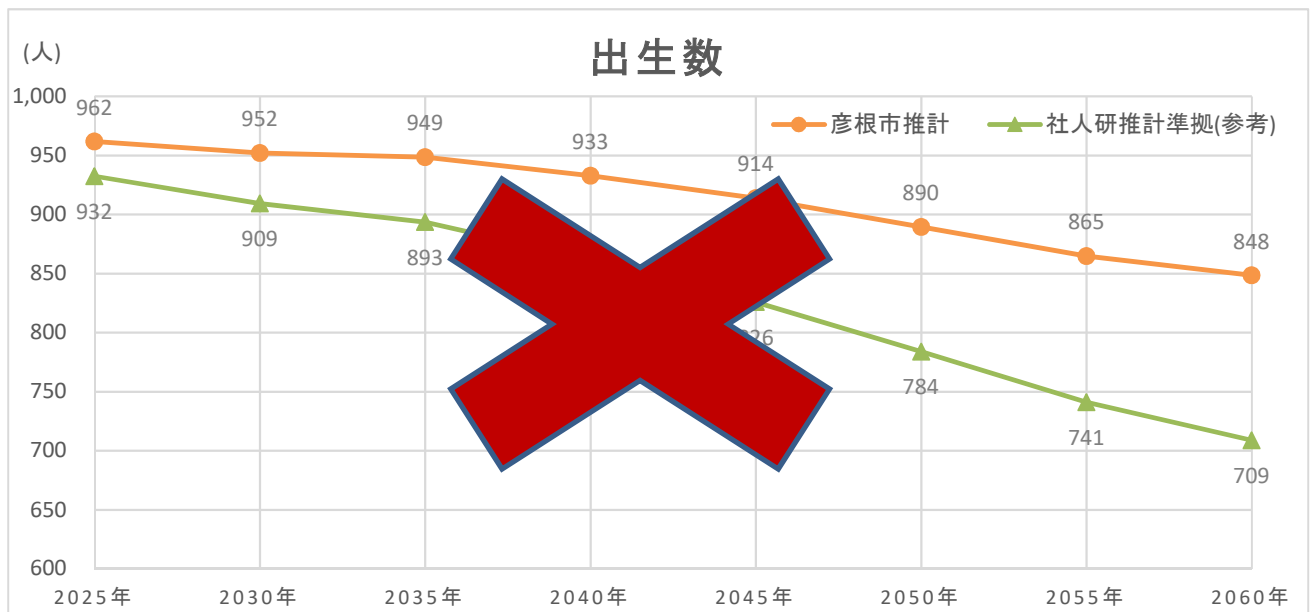
合計特殊出生率について、~~滋賀県の想定等を考慮し、2055~~ 2040年に市内の希望出生率である1.78を上回り、その後 ~~2060~~ 2050年には 2.10 になることを想定し、推計を行っています。その結果、年間出生数については、下表のとおり推移する ことがと予想され ています。

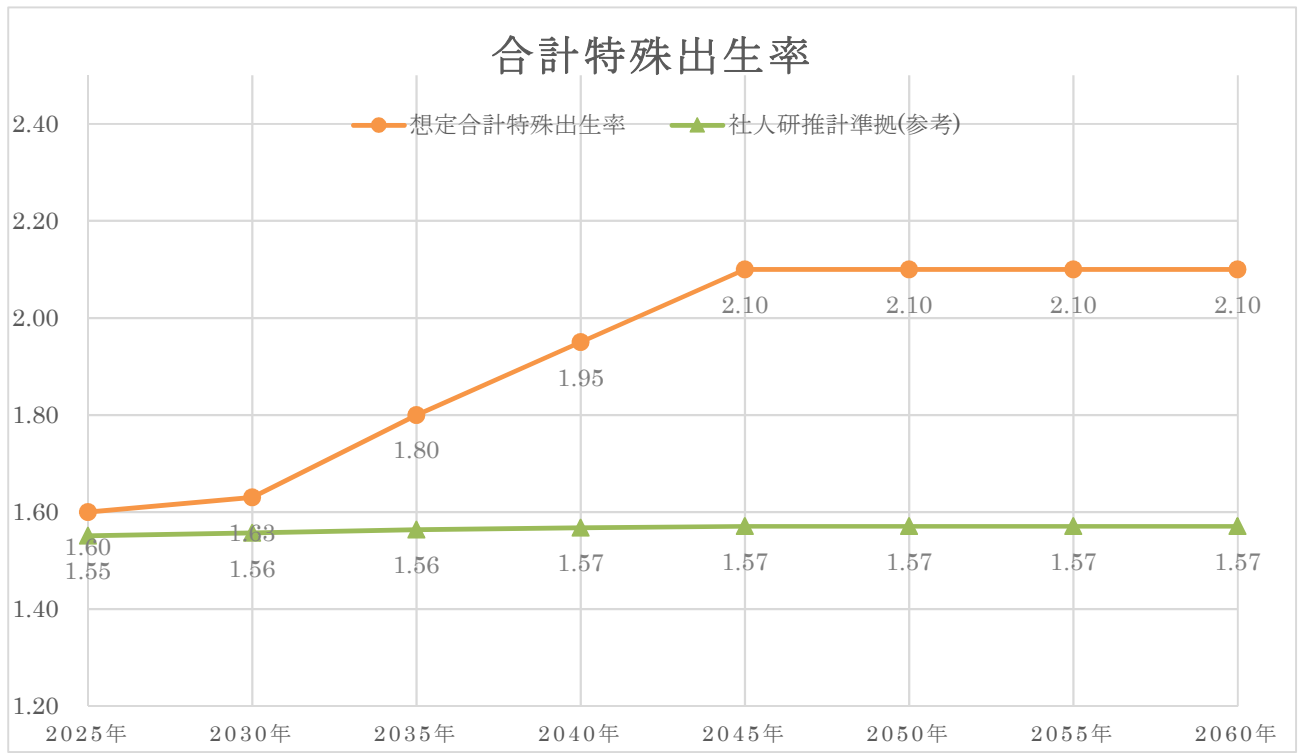
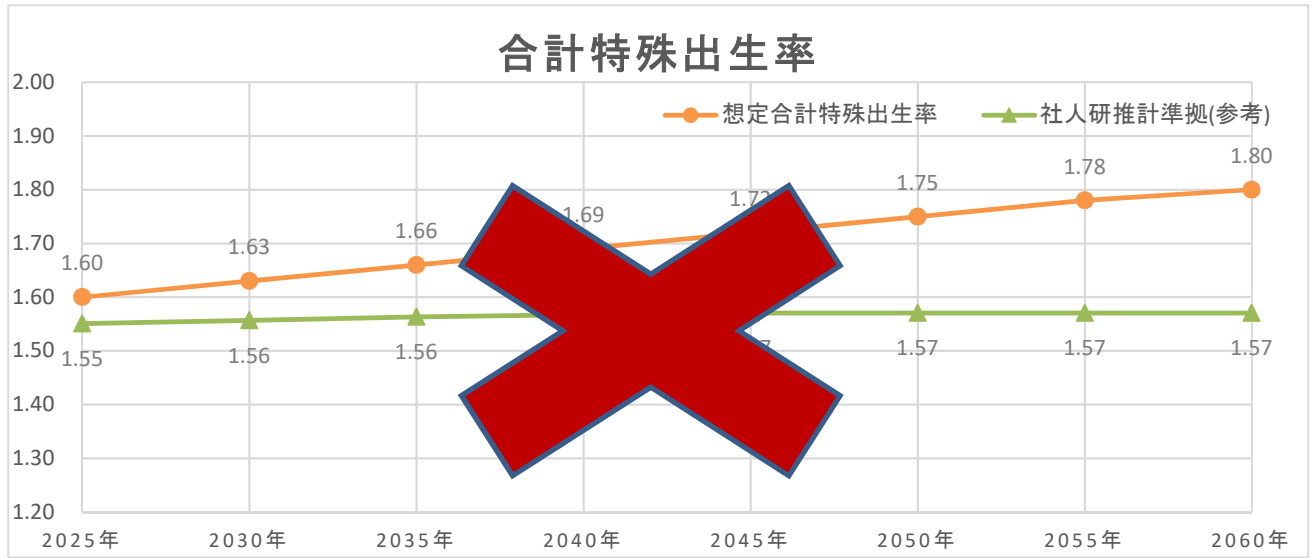
・社会増減の展望

年によって大きな変動があるものの、近年では社会増減数が増加傾向にあります。~~将来推計においても、増加の幅は縮小していくことが予想されるものの、~~本市は、「彦根市総合計画」および「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を始めとする各政策・施策に全力で取り組むことにより、今後 もさらに 社会増が続いていく ことがと予想され ています。

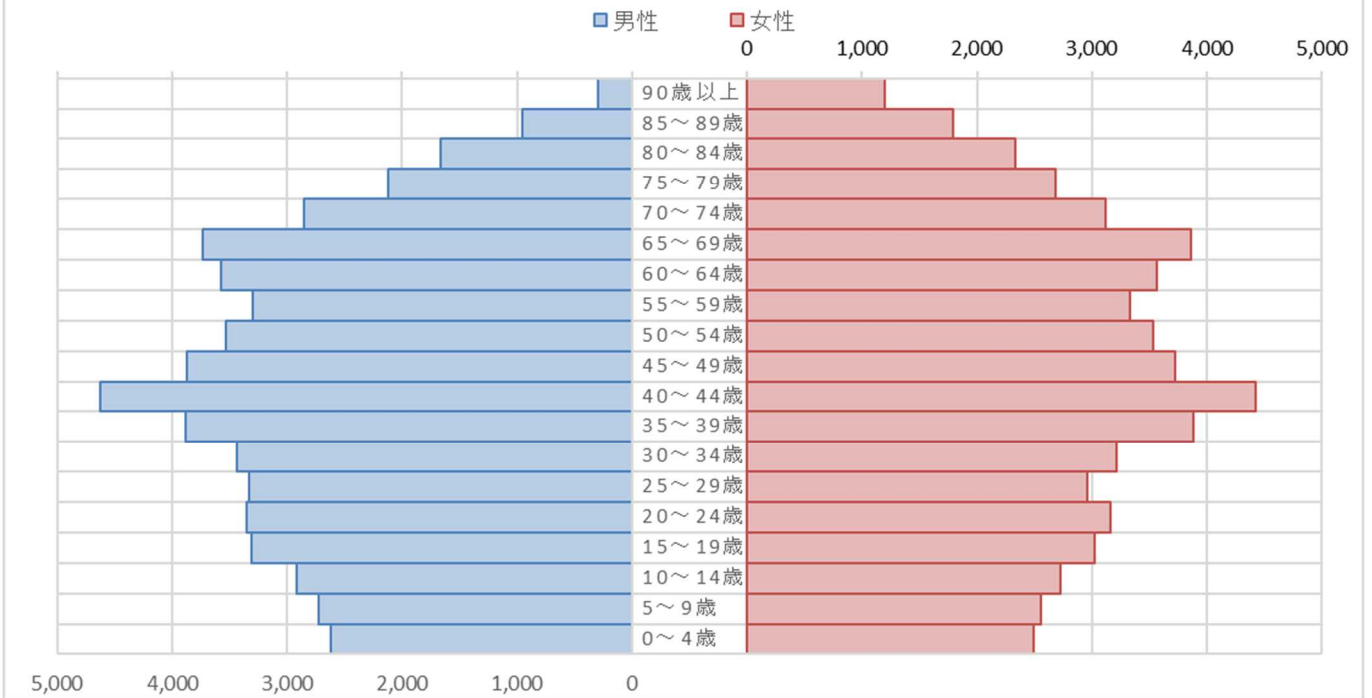
		2025年	2030年	2040年	2050年	2060年
	目標人口	114,352	113,710 <u>114,231</u>	110,712 <u>114,055</u>	106,173 <u>114,444</u>	100,382 <u>114,595</u>
出生数等	合計特殊出生率	1.60	1.63	1.69 <u>1.95</u>	1.75 <u>2.10</u>	1.80 <u>2.10</u>
	年間出生数	962	952 <u>960</u>	933 <u>1,119</u>	890 <u>1,177</u>	848 <u>1,212</u>
社会増減	年間転入者数	247	213 <u>309</u>	175 <u>356</u>	126 <u>373</u>	124 <u>375</u>
	年間転出者数					



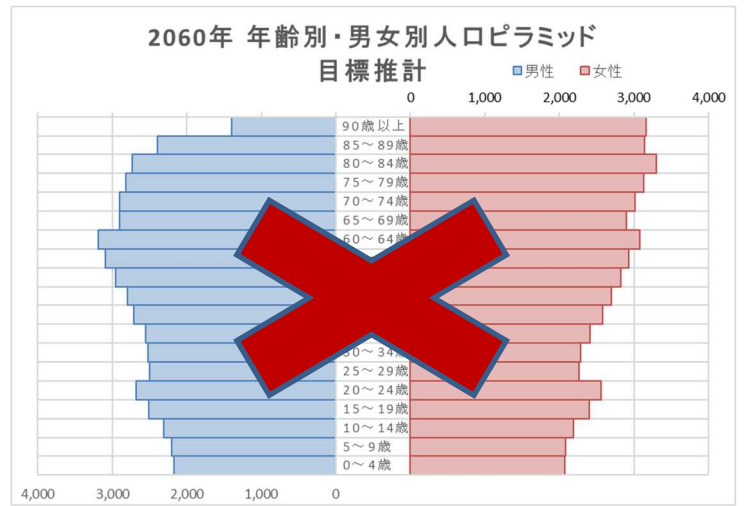
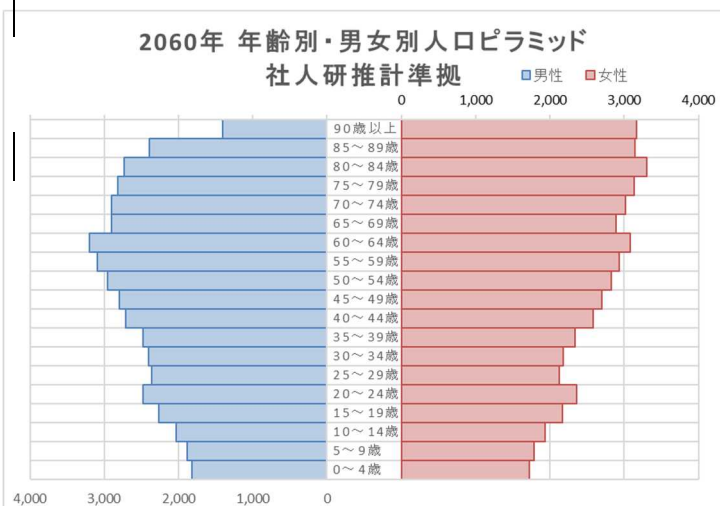




2015年 年齢別・男女別人口ピラミッド



資料：総務省「国勢調査」



2060年 年齢別・男女別人口ピラミッド
目標推計

